

スクラム  
グッド  
マナー運動  
浜岡中 × 御前崎中  
の取り組み



# あいさつでつくらうスクラム 地域と共に！



あいさつは地域をつなぐ

**平** 成28年6月10日。浜岡中学校と御前崎中学校の校門前や付近交差点では、生徒らが立ち、あいさつをする姿が見られました。そのあいさつは登校する生徒だけに向けられるのではなく、地域の人や通勤で通る車の運転手などにも。

**こ** の取り組みは、平成27年の7月に市内の7小中学校と牧之原市にある地頭方小学校の代表の子どもたちが「地域を良くするにはどうしたらいいか」と検討を始めたことがきっかけでした。「地域を良くするってどういうこと？」「元気で明るいまちになるといいよね」「あいさつって身近なコミュニケーションだね」など活発に意見が交わされました。

**話** し合いを重ねるうちに両中学校の生徒会では、「明るいあいさつを交わすことで人と人がつながることができるとはいいか」と考え、「あいさつでつくらうスクラム地域と共に」のスローガンを掲げ、毎月10日にあいさつ運動の取り組みを始めました。また、地域全体を良くするのだからと、生徒自ら市内の各小学校へ出向き、児童らに説明。そして、平成28年の2月、この取り組みは、市内の幼稚園・保育園・こども園や小学校、池新田高等学校、地域まで広がりを見せました。

**こ** のように中学生が中心となつて始まった運動を「スクラムグッドマナー運動」と呼んでいます。

元気いっぱいいるのまちになれ

**現** 在も、この取り組みをさらに良くしていこうと、両中学校の生徒会が話し合いを続けています。その中で出された現在の課題は「あいさつをすることが目的になってしまっている」とこと。浜岡中学校の生徒会副会長の西岡玲於さんは「元気な地域、明るいまちを目指し、あいさつで人と人とのつながりを深めることが目的のはず。そのためにあいさつの質を高めよう」と力強く話しました。